

大阪フィルハーモニー交響楽団八尾演奏会

ずっと・もっと
プリズム
-30th Anniv.-

ロメオとジュリエット & ウェスト・サイド・ストーリー ラブ・ソング ～愛の歌を聴き比べ～

12月8日(土) 15:00 大ホール

今年プリズムホールは開館30周年!

そこで今回の大阪フィル八尾演奏会は、これまで支えてくださった皆様への感謝を込めて“愛”をテーマにした名曲をとりそろえて華やかに贈りいたします!

<プログラム> ♡:ソプラノ ▲:テノール 印なし:オーケストラのみ
ヴェルディ 歌劇「椿姫」より「乾杯の歌」♡▲
F.レハール 喜歌劇「微笑みの国」より「君はわが心の全て」▲
F.レハール 喜歌劇「ジュディッタ」より「熱き口づけを」♡
F.レハール 喜歌劇「メリー・ウィドウ」より「唇は語らずとも」
(メリー・ウィドウ・ワルツ)♡▲
バーンスタイン ミュージカル「ウェスト・サイド・ストーリー」より♡▲
プロコフィエフ バレエ組曲「ロメオとジュリエット」より

※プログラムは変更する場合がございます。予めご了承ください。

30周年を記念してお贈りする、華やかな“愛”の曲として選んだのは世界の名作悲劇として誰もがご存知「ロメオとジュリエット」。そして今回は、そのアメリカ版ミュージカルとしてリメイクされた「ウェスト・サイド・ストーリー」も一緒にお楽しみいただけます。コンサートがもっと楽しくなるように、2つの悲劇を比べてみました!

出演者に聞いてみました!!

- 1 今回の演奏曲で好きな曲は? また、その魅力と聴きどころをお教えてください!
- 2 お客様にメッセージを願います!

指揮: 三ツ橋敬子(みつはしけいこ)

- 1 今回のコンサートは、オペラとバレエの名曲の中から選りすぐりの曲目をお届けする、とても贅沢なプログラムとなっています。プロコフィエフ「ロメオとジュリエット」は、ある携帯電話会社のCMで有名になった曲も... 叶わぬ恋、切ない愛、はたまた愛の喜び、一年の終わりに、みなさまにとって大切な方を想いながらお聴きいただきたいと思います。
- 2 八尾プリズムホール開館30周年にふさわしい、オペラの名曲とバレエの名曲、どちらも味わっていただけでもゴージャスなコンサートです!ぜひ地元のホールでお楽しみいただきたいと思います。西村悟さん、小林沙羅さんの歌声、大阪フィルの皆さまの管弦楽。そして何より、会場のお客さまと共にこの一期一会の瞬間をご一緒できますことを心から楽しみにしています。

ソプラノ: 小林沙羅(こばやしさら)

- 1 オペレッタ、ジュディッタより「熱き口づけを」という作品を、ダンスを交えてお届け致します。とても華やかで、ちょっとセクシーな曲です。そして、ウェスト・サイド・ストーリーより「Tonight」を西村さんとのデュエットでお届けします。こちらも楽しみにして下さい。
- 2 プリズムホール30周年に名作ぞろいの素敵なプログラムを演奏させて頂けることに、今からとてもワクワクしています。ぜひ会場と一緒に、忘れられない楽しいひと時を過ごしましょう!

テノール: 西村悟(にしむらさとし)

- 1 私が最も好きなオペレッタの名曲、「君はわが心の全て」。とても華やかにそして恋人への思いを直球で表現します。これぞテノールをお楽しみいただけます。もう一つはオペラ歌手が歌うミュージカル! ウェスト・サイド・ストーリーは往年の名テノール歌手もこぞって歌うほどの名作です。
- 2 今回はプリズムホール30周年ということで、華やかで、誰もが楽しめるプログラムになりました。我々も本気で挑みます!最高のホールで、最高なお客様と最高のひと時を過ごしましょう。

ロメオとジュリエット

作者 ▶ シェイクスピア
時代 ▶ 14世紀
舞台 ▶ イタリア・ヴェローナ
ストーリー ▶

長年犬猿の仲の「モンタギュー家」と「キャピュレット家」。モンタギュー家のロメオは、キャピュレット家の舞踏会(★1)に忍び込み、ジュリエットと互いに一目惚れ(★2)。二人は修道院に駆け込み、極秘結婚する。その日の午後、両家の争いに巻き込まれたロメオはキャピュレット家のタイボルトを殺し、ヴェローナを追放される(★3)。ジュリエットは親の進める結婚話を避けロメオのもとに行くため、薬で24時間仮死状態になる。しかしその計画はロメオに伝わらず、ロメオはジュリエットの前で毒薬を飲んだ。やがて目覚めたジュリエットも、ロメオの後を追うのだった。

演奏曲 ▶

- ★1「モンタギュー家とキャピュレット家」...ロメオとジュリエットといえはこの曲!三ツ橋さんのメッセージにもある、CMで有名な曲。
- ★2「ロメオとジュリエット」...二人がバルコニーで静かに愛を語るシーン。ヴァイオリンがロメオ、フルートがジュリエットで表現される。
- ★3「タイボルトの死」...親友を殺され怒ったロメオとタイボルトが決闘、そしてタイボルトの死と彼の葬送行進。スリリングな前半と重々しい後半の対比が非常にドラマチック。

ウェスト・サイド・ストーリー

作者 ▶ アーサー・ローレンツ
時代 ▶ 1950年代(初演は1957年)
舞台 ▶ アメリカ・ニューヨークのダウタウン
ストーリー ▶

人種問題から対立する非行少年グループ「ジェット団」と「シャーク団」。ジェット団のトニーは、誘われて参加したダンスパーティーでマリアに出会い(★1)、互いに一目惚れ(★2)。次の日の朝、決闘でトニーはシャーク団のリーダー・ベルナルドを殺す。しかし、マリアはベルナルドの妹だった。トニーはマリアに許しをもらい(★3)、その後ジェット団にかくまわれる。そこにベルナルドの恋人・アニタが現れ、「マリアは死んだ」と嘘の情報を告げる。自暴自棄になり自分も殺してほしいと叫ぶトニーのもとにマリアが登場する。二人は駆け寄り、そこで一発の銃声が響き、トニーはマリアの腕の中で息を引き取る。マリアはそこに現れた両団の面々に銃を向け「トニーも兄もみんなに殺された」と叫ぶ。

演奏曲 ▶

- ★1「Maria」...トニーがマリアを思い出しながら「マリア、マリア」とささやくように歌う情熱的な歌。
- ★2「Tonight」...ロメオとジュリエットのバルコニーシーンにあたる。ミュージカルナンバーとしても有名。
- ★3「Some Where」...どこか遠く自由なところへ行こうと二人が歌う。トニーが亡くなる直前、二人が口ずさむ曲でもある。

チケットインフォメーション

好評発売中

全席指定・税込 ※一般のみ当日各500円増
一般:SS席 6,000円 / S席 4,500円 / A席 3,000円 / B席 2,000円
フレッシュシート25 <25歳以下>: 1,000円 フレッシュシート18 <18歳以下>: 500円
プリズムクラブ(友の会): S席 4,050円 / A席 2,700円 他各種割引あり

詳しくはチラシやホームページをチェック! ▶ <https://prismhall.jp/event/8623.html>

